

乳児先天性股関節脱臼検診



©2014栃木市とち介

3か月になったら受けましょう

股関節脱臼とは、足の付け根の関節が外れる病気です。毎日の抱き方や衣服の着せ方で関節が外れてしまうこともあります。

発見が遅れると治療に時間がかかったり、将来の歩行に影響が出る可能性があります。適切な時期での検診受診や、ご自宅での予防が大切です。

股関節脱臼検診について

- 受診推奨月齢 生後3～4か月の間
- 受診費用 無料
- 持ち物 受診票・母子健康手帳・健康保険証
こども医療費受給資格者証
- 受診の場所 裏面の市内指定医療機関
- 受診方法 事前に病院へ連絡を入れてから受診して下さい。

ご自宅でできる股関節脱臼予防について

○仰向けで寝るときは、足をM字にしましょう

・両膝と股関節を曲げて M 字型に開脚した状態にして、自由に足を動かせるようにしましょう。股関節の動きを制限してしまうため、きついオムツや衣服は避けましょう。



○「コアラ抱っこ」をしましょう

・写真のように抱くと、両膝と股関節が曲がった M 字型開脚で、お母さんの胸にしがみついた形になります。この抱き方はコアラのように見えることから、「コアラ抱っこ」と言われます。コアラ抱っこで、赤ちゃんの股関節脱臼を予防できます。



○向き癖がある場合は、立膝にならないようにしましょう

・向き癖方向と逆の脚が立て膝になっていると、伸ばした方の股関節が圧迫されて脱臼しやすくなります。向き癖がある場合は、向き癖のある側にバスタオルを丸めて差し込み向き癖と反対側に体が向くように工夫します。(例: 向き癖が右だったら、右の体の下にバスタオルを挟む)

股関節脱臼予防について詳しく知りたい方はコチラ→
※ 日本小児整形外科学会 股関節脱臼予防パンフレット



●指定医療機関一覧



©2014栃木市とち介

医療機関名	所在地	電話
おおやクリニック	片柳町 2-1-50	24-8822
大山整形外科	国府町 306-1	27-4609
亀田整形外科内科医院	箱森町 25-72	24-8800
とちぎメディカルセンターしもつが	大平町川連 420-1	22-2551
とちぎメディカルセンターとちのき	大町 39-5	22-7722
のぞみ整形外科	片柳町 4-15-30	20-1313
平野整形外科	平柳町 1-35-5	23-7300
三浦整形外科	野中町 1381-10	20-1158
藤沼医院	大平町富田 5212-7	43-2233
整形外科メディカルパパス	大平町西水代 1943-1	45-1366
百瀬医院	都賀町木 383-1	27-8210
藤岡整形外科クリニック	藤岡町藤岡 25	61-1070
西方病院	西方町金崎 273	92-2323
博愛クリニック	岩舟町静 1071-1	55-2425
天海整形外科	今泉町 2-17-13	28-6036